



2022年3月18日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・ピー・エス
銘 柄 名 株式会社 I P S
代表者名 代表取締役 宮下 幸治
(コード番号：4390 東証第一部)
問合せ先 経営企画部次長 赤津 博康
(TEL. 03-3549-7719)

会社分割（簡易新設分割）による国内通信事業に関する 子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年7月1日を効力発生日として、会社分割（簡易新設分割）により設立する当社100%出資の子会社株式会社アイ・ピー・エス・プロ（以下、「新会社」）に国内通信事業を承継させること（以下、「本会社分割」）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社単独による簡易新設分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本会社分割の目的

当社グループは、「OPEN DOOR ー日本で、世界で、まだ突破できていない障壁に立ち向かい、あるべき社会へ新たな扉をー」を企業理念に、生活に身近なインフラ領域で、誰よりも先んじて社会に潜む理不尽な慣習や規制などの障壁を打ち壊してお客様や社会の抱える課題を解決し、あるべき社会を実現すべく、当社および連結子会社5社にて、通信事業（海外通信事業、フィリピン国内通信事業及び国内通信事業）及び医療・美容事業に取り組んで参りました。通信事業では、フィリピンのほかに、2020年にはシンガポールに子会社を設立し、事業成長に必要な技術や経営ノウハウなどを培いつつ、グループ全体で共有することで、各社・各事業の成長を促進しております。

このたび、日本の国内通信事業について、意思決定の迅速化及び機動的な企業運営を強化し、事業執行の確実性とスピード化を図るため、分離・独立して運営することといたしました。同事業は、登録電気通信事業者としての強みを活かした、独自の音声通信サービスを企業のお客様に提供することで、お客様が抱える課題を解決し、業務効率化やコスト削減に貢献しておりますが、分社化によって、お客様の課題・ニーズに、より迅速に、より柔軟に対応できる体制が整います。

当社は、引き続き上場を維持し、当社グループの子会社を統括して海外通信事業を運営しつつ、グループ全体を見た経営資源の適正配分、事業の拡大及びグループガバナンスの強化を図り、グループ全体の経営力を高め、企業価値の向上にまい進して参ります。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

| | |
|------------|---------------|
| 取締役会決議日 | 2022年3月18日 |
| 会社分割の効力発生日 | 2022年7月1日（予定） |

(注) 本会社分割は、当社においては会社法第805条に規定する簡易新設分割に該当するため、株主総会の承認を得ずに実施する予定です。

- (2) 本会社分割の方式
当社を分割会社とし、新会社を承継会社とする新設分割とします。
- (3) 本会社分割に係る割当ての内容
新会社は、普通株式3万株を発行し、その全てを当社に交付します。
- (4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
当社が発行する新株予約権について、本会社分割による変更はありません。また、当社は新株予約権付社債を発行していません。
- (5) 本会社分割により増減する資本金
本会社分割に伴う当社の資本金の増減はありません。
- (6) 承継会社が承継する権利義務
新会社は、分割計画書において定める、当社の国内通信事業に属する資産及びその他の権利義務を承継します。
- (7) 債務履行の見込み
本会社分割における当社及び新会社の債務の履行の見込みについては、問題ないものと判断しております。

3. 本会社分割の当事会社の概要

| | 分割会社 (2022年3月18日現在) | 新設分割設立会社 (2022年7月1日予定) |
|---------------------------------|---|---------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社アイ・ピー・エス | 株式会社アイ・ピー・エス・プロ |
| (2) 所在地 | 東京都中央区築地四丁目1番1号 東劇ビル8階 | 東京都中央区築地四丁目1番1号 東劇ビル8階 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 宮下 幸治 | 代表取締役 伊藤 良光 |
| (4) 事業内容 | 通信事業 | 通信事業 |
| (5) 資本金 | 1,081百万円 | 300百万円 |
| (6) 設立年月日 | 1991年10月24日 | 2022年7月1日(予定) |
| (7) 発行済株式数 | 12,407,000株 | 30,000株(予定) |
| (8) 決算期 | 3月末 | 3月末 |
| (9) 大株主及び持株比率 (2021年9月30日現在) | 宮下 幸治 39.97% 株式会社日本カストディ 銀行(信託口) 10.24% 丸本 桂三 3.07% 日本マスタートラスト信 託銀行株式会社(信託 口) 3.06% 株式会社SBI証券 2.61% 丸谷 和徳 2.58% 日本テクノロジーベンチ ャーパートナーズi-S 2号投資事業有限責任組 合 1.81% | 株式会社アイ・ピー・エス 100% |

| | | | |
|--|-------------------------------|-------|--|
| | 株式会社ストレッチ | 1.64% | |
| | 楽天証券株式会社 | 1.62% | |
| | 三井住友信託銀行株式会社 社（信託口 甲 12 号） | 1.61% | |

分割会社の直前事業年度の財政状態及び業績

| 決算期 | 2021年3月期（連結） |
|-----------------|--------------|
| 純資産 | 6,754百万円 |
| 総資産 | 11,762百万円 |
| 1株当たり純資産額 | 428.59円 |
| 売上高 | 9,515百万円 |
| 営業利益 | 1,921百万円 |
| 経常利益 | 2,187百万円 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,487百万円 |
| 1株当たり当期純利益 | 120.22円 |

4. 分割する事業の概要

- (1) 分割する事業の内容
国内通信事業

- (2) 分割する事業の経営成績（2021年3月期）

| | |
|-----|----------|
| 売上高 | 3,718百万円 |
|-----|----------|

- (3) 分割する資産、負債の項目及び金額（2021年12月31日時点）

| 資産 | | 負債 | |
|------|--------|------|--------|
| 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 |
| 流動資産 | 747百万円 | 流動負債 | 305百万円 |
| 固定資産 | 74百万円 | 固定負債 | 16百万円 |
| 合計 | 822百万円 | 合計 | 322百万円 |

（注）承継される金額は、本会社分割効力発生日時点の実際のコ金額となります。

5. 本会社分割後の状況

本会社分割による分割会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期他に変更はありません。

6. 今後の見通し

新会社は当社の完全子会社であるため、連結業績に与える影響は軽微です。

（ご参考）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|------------------------|-----------|----------|----------|-----------------|
| 当期連結業績予想 （2022年3月期） | 11,100百万円 | 2,400百万円 | 2,400百万円 | 1,650百万円 |
| 前期連結業績 （2021年3月期） | 9,515百万円 | 1,921百万円 | 2,187百万円 | 1,487百万円 |

以上